

# 関西社会科の初志をつらぬく会～個を育てる教師のつどい～ 2017年 研究集会

## 1. 研究テーマ

『子どもが育つ授業をもとめて』～子ども一人ひとりを受けとめようとしているか～

「子どもが育つ」とは、いったいどういうことでしょうか。

テストで点数がとれることなののでしょうか？人間関係がうまくなることなののでしょうか？技術的なことができるようになることなののでしょうか？「子どもが育つ」とは、単純に説明できることではなく、本当に難しいことです。

ただ、「子ども一人ひとりが自らの学びに意欲を燃やし、その成長を自分たちで実感できる。」そんな教育活動（授業）を行うことができれば、子どもは、主体的に学びに向い、育ちにつながっていくのではないのでしょうか。

そのために私たち教師ができるものは何でしょうか。私たちは、子ども一人ひとりが、教師に、学級集団に、受け止められることが第一だと考えます。「子ども一人ひとりを受け止める」ことの大切さは、多くの教師は知っていることです。しかし、具体的にどうしたらいいのか、そこで悩んでいる教師も少なからずいるのではないのでしょうか。

悩みながら「受け止め方」を探し求めようとするにも、現場では点数を求められ、『子ども一人ひとりを受け止める』ことが後回しになる。後回しになるがゆえ、点数に表れてこず、その子どもに出来ない子どもだというレッテルを貼ってしまう。そして、その出来ない子どものつまづきを探ることなく、やり直しや反復で解決しようとする。結果として、子どもの育ちにつながらない。といった現状もあるのではないのでしょうか。

「子ども一人ひとりを受け止める」という時、「子ども一人ひとり」とは教師に思いをぶつけてくる子どもだけではありません。教師が意図的に関わらなければ、なかなか見えてきにくい子どもであったり、時には担任した時にすでに反抗的であったり、無気力であったりする子どもが少なからず在籍していることもあります。しかし、どのような子どもも、毎日の学校での生活を楽しく過ごしたい、力をつけたいと願っているのではないのでしょうか。私たちの仕事はその願いに応えるものであるために、「子ども一人ひとりを受けとめる」ことに心を砕くことは何より大切だと思うのです。

その子は、何が得意で、何が苦手なのか。何につまづいているのか。また、生まれから育ち(家庭環境や親の教育方法等)、どういった時にどういう表現をするのか、人によって態度を変えるのか(変えるのならどういった人に対して変えるのか)、どういった時に一生懸命になり、どういった時にあきらめがちになるのか(その子の一生懸命な姿とはどういうものか)……。そういった、「その子」の輪郭を描こうとして見ることは大切です。しかし更に、「この子はこういう子かな？」という初めの印象から取り組みを重ね、「この子にこういう所があったんだ。」、「この子はこういうことができるんだ。」、「この子はそういうふうを考えるのか!」……。という新しい発見をすることで、その子の情報がどんどん更新されていき、新しい「この子」が見えてくる。そして同時に、その子が伸びていく可能性が見えてくる。また乗り越えるべき課題も見えてくる。それを「受けとめる」ことと考えると、一人ひとりの子どもを「受けとめる」ことはたやすいことではありません。しかし、そこに教師がこだわり追い求める先に、子どもが自らの学びに意欲を燃やし成長を実感できるような育ちがあるのではないのでしょうか。

子どもが育つ場、それは「授業」です。「授業」は、その個を「受け止める」ための場でもあり、「受け止めてもらえる」場でもあります。教師がクラスの子一人ひとりを理解した上で、授業・教材を考える。その授業において、子どもが個々に精一杯考え、充分に交流、検討することによって、個々の学びが深まります。その時には、学びだけでなく、子ども同士の相互理解も深まっています。教師と学級集団に、知ってもらい、理解され、受け止められている子どもは、授業の中で育っていきます。自分が出せ、自分が認められ、新たな自分に成長できていることが実感できるからです。学級集団が学びの仲間になり、その場（授業）が安心できる場になっているからです。

さて、そんな子どもが成長できる場（授業）をどうすれば作り出せるのか。実践報告者の実践から、一緒に考えましょう。参加お待ちしております。

2. 期日 2017年1月7日(土) 8日(日)

3. 会場 京都 聖護院 御殿荘  
〒606-8324 京都府京都市左京区聖護院中町1-5  
TEL 075-771-4151

4. 日程

1月7日(土)	
授業者・提案者・司会者打ち合わせ	12:00~12:30
受付	12:30~13:00
全体会	13:00~13:50
・開会挨拶 ・テーマについて	
・授業者、提案者、司会者紹介	
分科会1	14:00~17:00
夕食、懇親会	18:00~20:00
-----	
1月8日(日)	
朝食	7:00~7:45
分科会2	9:00~12:00
昼食	12:00~13:00
講演会	13:10~14:40
「子供の変容を願って～変容を支える3つの条件」	
講師：小酒井厚子先生 元 静岡市安東小学校	
現 静岡市教育センター勤務	
閉会挨拶	14:50~15:00

※関西初志の会運営委員会を8日(日) 15:00~16:00まで御殿荘にて行います

5. 分科会

	授業提案	司会	提案
A	小3 社会科 「わたしたちの暮らしとまちではたらく人々のしごと～直売所ではたらく人々のしごと・マーガレットステーションのひみつさがし～」 授業者 村田光司 先生 東近江市立愛東東小学校	奈良 浅田芳正先生	南大阪 水木幸男先生
B	小6 社会科 「森重昭さんと第二次世界大戦」 授業者 松森 靖行 先生 寝屋川市立木屋小学校	滋賀 吉田昌平先生	和歌山 木村安男先生
C	中3 社会科 「私たちの生活と政治～暮らしを支える地方自治～」 授業者 関口 浩之 先生 南あわじ市・洲本市組合立広田中学校	立命館大学 中西仁先生	京都 田代恵先生

## 6. 参加費

会員・誌友	2000円
一般	2000円
学生・院生	1000円

【宿泊】 京都 聖護院 御殿荘

〒606-8324 京都府京都市左京区聖護院中町15

TEL 075-771-4151

宿泊費（1泊2食付）	16,740円（夕食・懇親会費用を含む）
夕食・懇親会のみ	7,020円
二日目昼食	1,000円（通常1,620円のところ、関西初志の会本部の補助により1000円となっております。）

### 【キャンセル料】

2016年12月25日（月）以前 取消料なし

2016年12月26日（火）～2017年1月4日（水） 取消料20%

2017年1月5日（木）～2017年1月6日（金） 取消料50%

2017年1月7日（土）当日 取消料80%

※宿泊料、懇親会それぞれに発生します。

## 7. 申し込み・問い合わせ

### 【郵送・FAXで申し込む場合】

関西初志の会 北大阪ブロック事務局 西岡和人

〒573-0052 大阪府枚方市枚方元町6-20-518

TEL 080-5365-0714 FAX 072-865-8631

### 【ネットで申し込む場合】

<http://form.os7.biz/f/e8984b95/>

※締め切り 2016年11月25日（金）

